

# バルト三国と両陛下

## ヴィタウタス・マグヌス大学日本研究センター所長 オウレリウス・ジーカスさんに聞く

### ● リトアニアと日本

— 日本のイメーシ形勢戦略を研究中のことですが？  
ジーカス リトアニアでは日本の好感度は高い。経済発展の元にある高い技



術力や茶道や武道など深い伝統文化の国としてのイメーシ、さらに最近の若者は日本のアニメや漫画に夢中です。それはリトアニアだけではなく、世界のいろいろな意識調査で、常に日本は好感度上位をキープしています。そこで、日本のパブリック・ディプロマシー（広報文化外交）を学びたいと思っただけです。

— リトアニアと日本というところ、やはり杉原千畝が有名ですね。ジーカス はい。リトアニアには三つのナショナル・ホリデーがあります。一つは、七月六日の建国記念日。これは中世に初代王ミンダウカスが戴冠した日。次に二月十六日の独立記念日。これは一九一八年、帝政ロシアから独立した日です。そして三月十一日の独立回復記念日。こ

れは一九九〇年、旧ソ連からの主権回復を宣言した日です。帝政ロシアから独立を果たした後のリトアニアと日本は初めて国交を結びますが、そのとき当時リトアニアの首都だったカウナスに総領事として赴任したのが杉原さんでした。ビザを発行してユダヤ人を助けた杉原さんの話は教科書にも載っています。



— 日本のイメーシといえば、天皇陛下こそはまさに日本の象徴です。ジーカスさんは平成十九年（二〇〇七）、天皇皇后両陛下がバルト三国をご訪問された際、リトアニアでの両陛下の通訳を務められたのですか？  
ジーカス はい、とくに皇后陛下の通訳を務めさせていただきました。両陛下が市民と触れ合う機会は三度ほどありました。大統領府の前、それから独立のために犠牲となった人々の眠るア

— リトアニアの人々は天皇については？  
ジーカス 日本という国があることを知っている人であれば天皇陛下も知っています。日本は天皇のおられる国というイメーシですね。キングやクイーンの国はたくさんあってもエンペラーの国は日本だけです。— アンタカルニス墓地について。ジーカス 独立運動に命を捧げた人々が眠る由緒ある墓地です。ここには一九九一年、いわゆる「血の日曜日」に、

ンタカルニス墓地、そしてヴィリニウス大聖堂広場で開催された民俗祭の三箇所です。

### ● リトアニアの苦難の歴史に 思いを馳せられる両陛下

— そのときとくに印象に残っておられることは？  
ジーカス 両陛下のお優しさです。両陛下はとてもお優しいお顔で、一般の市民たちに話しかけられ、握手までされました。最近、ヨーロッパのある国の王様がいらしたのですが、遠くから手を振るだけで市民とはほとんど話をしません。とても対照的でした。メディアも両陛下にはとても好意的でしたが、その王様のときはやや冷めていました。

— リトアニアの苦難の歴史について。— アンタカルニス墓地について。ジーカス 独立運動に命を捧げた人々が眠る由緒ある墓地です。ここには一九九一年、いわゆる「血の日曜日」に、

\*バルト三国は、バルト海沿岸のエストニア、ラトビア、リトアニアの3つの国をいう。三国ともロシア帝国に支配されていたが、ロシア革命のち、1918年に独立を達成するも、1940年にソビエト連邦に併合される。1990-91年にかけてソ連から独立した。両陛下には、平成19年5月、欧州五カ国ご訪問で、この三国にもご訪問になった。